



# 令和 5 年度 第 1 回

## 東海村 村長定例記者会見資料

日時： 令和 5 年 5 月 29 日（月） 14:00～15:00

場所： 東海村役場 3F 庁議室

No.	案件名	担当課	ページ
1	タウンミーティング開催事業について	政策推進課	1
2	カーボンニュートラル関連新規補助事業（省エネ家電導入促進補助金・クリーンエネルギー自動車普及促進補助金）について	環境政策課	2-3
3	スマート農業推進支援事業について	農業政策課	4
4	「地域計画策定に向けたスタートセミナー」の開催について	農業政策課	5-6
5	エンジョイサマースクール 2023 について	生涯学習課	7
6	「第 20 回ふれあい福祉まつり」の開催について	地域福祉課	8-10
7	「第 45 回東海まつり」の開催について	産業政策課	11-12
8	「J-PARC 特別講演会 2023」の開催について	産業政策課	13-15
9	令和 5 年第 2 回 東海村議会定例会 提出議案概要	総務人事課	16-17
10	令和 5 年第 2 回 東海村議会定例会 補正予算概要	財政経営課	18
No.	チラシ配布	担当課	ページ
1	ニュースポーツだヨ！全員集合！+プラス	生涯学習課	***



## タウンミーティングを開催します

村では、新たな広聴手法として、テーマを決めて村民と村長が直接対話し、村政に対する意見等を幅広く聴き、まちづくりなど今後の村政運営に活かすことを目的とし、タウンミーティングを開催します。

### 1. 日時

【第1回】令和5年6月24日(土) 東海中学校区(午後2時から午後5時)  
東海南中学校区(午前9時30分から12時30分)

【第2回】令和5年7月15日(土) 同上

【第3回】令和5年8月5日(土) 同上

※原則3日間の参加、9月～11月でも開催予定

※当日は非公開(冒頭のみマスコミ向けに公開予定)

### 2. 場所

東海中学校区…真崎コミュニティセンター

東海南中学校区…中丸コミュニティセンター

### 3. 令和5年度テーマ等

(1) 令和5年度テーマ…まちづくりと子育て支援

(2) 令和4年度実施実績

参加者数…6地区(6小学校区) 計59名

話題になったキーワード…原子力災害(避難も含む)、自治会、村への愛着、公共交通…etc



昨年度の様子

### 4. 参加者

タウンミーティングの参加については、住民基本台帳に記載がある方(16歳以上)の中から、中学校区ごとに無作為抽出した600人にチラシを郵送しています。

参加者は、チラシが届いた方のうち、参加を希望する方になります。



～温暖化が進む地球のために一人ひとりができることを～

## 「カーボンニュートラル」実現のための新規補助事業を紹介します

現在、温室効果ガスの排出量の増加により、地球の平均気温は上昇傾向にあります。地球の温暖化が進むと、豪雨や猛暑などの気象上のリスクが高まるほか、農業や生態系、経済活動などにも影響が出ると指摘されており、気候変動への対策が世界共通の課題となっています。

「カーボンニュートラル」は、気候変動に向けた対策の一つで、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を減らし、森林などによる吸収量を排出量から差し引いて、最終的に合計を「実質的にゼロ」にする取り組みです。日本でも「2050年までにカーボンニュートラルを目指す」ことを宣言しています。

カーボンニュートラルの実現に向けて、村では、皆さんの行動を後押しするための新規補助事業をスタートします。




6月1日(木)受け付け開始！



### クリーンエネルギー自動車普及促進補助金

自動車から排出される温室効果ガス削減のため、電気自動車（EV）の導入（購入・リース）やEVの電気を家庭で使用するためのビークルトゥホーム設備（V2H）の設置、EV用急速充電器の設置に対して補助し、EVの普及促進を図ります。

※申請は各区分につき1台・基のみとなります。

区分		①電気自動車（EV） 	②ビークルトゥホーム設備（V2H） 	③急速充電器 
補助対象	個人	村内に住所を有する方(村税を滞納していない方に限る)	村内に住所を有する方または、村内に住宅を取得して転居・転入する方(村税を滞納していない方に限る)	X
	事業者	村内に本店、支店、営業所を有する事業者(村税を滞納していない事業者に限る)		
補助要件		使用の本拠が村内であり、所有者と使用者が同じ（ローンやリースの場合は同一であることを要しない）で、▽国が実施するクリーンエネルギー自動車導入促進補助金の対象である▽新車である（令和5年4月以降の登録である）▽改造車でない▽リースの場合は3年以上の賃貸借である——を満たす四輪の電気自動車（EV）※プラグインハイブリット車（PHV）を除きます。	村内の戸建て住宅または事業所に設置し、▽電気自動車（EV）からの電力取り出しや、電気自動車（EV）への充電を行う装置である▽国が実施するクリーンエネルギー自動車導入促進補助金の対象である▽未使用品である▽リースの場合は5年以上の賃貸借である——を満たすビークルトゥホーム設備（V2H）	村内の事業所の敷地に設置する電気自動車（EV）用の充電設備で、▽一基当たりの定格出力が10キロワット以上▽国が実施する充電・充てんインフラ等導入促進補助金の対象である▽一般の利用に供する▽未使用品である▽リースの場合は5年以上の賃貸借である——を満たすEV用急速充電器
補助金額		10万円/台		設備の本体価格の5分の1（1,000円未満切り捨て、上限100万円）
		※①・②を合わせて導入する場合は、補助金額が30万円/組となります。		
申請期間		車両の導入後6か月以内	設備の設置前	
		※①・②を合わせて導入する場合は、申請期間が車両の導入前となります。		







6月1日(木)受け付け開始！



省エネ家電導入促進補助金

各家庭における化石燃料由来の電気使用量を削減することを目的として、新たに高効率な省エネ家電を購入及び設置する際の費用の一部を補助し、各家庭における省エネの促進を図ります。

※申請は同一の住宅につきそれぞれ1台のみとなります。

補助対象機器	<b>①エアコン</b> ※直吹きかつ壁掛け形のものに限ります。 	<b>②冷蔵庫</b> ※冷凍庫と一体のものを含みます。 
補助対象者	村内に住所を有し、▽省エネ家電（エアコン・冷蔵庫）を購入し、自らが居住する村内にある住宅に設置した▽村税を滞納していない▽補助対象機器に関し、国や県、その他の団体等から補助金やこれに類する給付金等の交付を受けていない——を満たす方	
補助要件	▽「省エネ型製品情報サイト」に記載されている「統一省エネラベル」の多段階評価点が4.0以上 ▽新品である▽令和5年4月1日以降に補助対象者自らが購入・設置した——を満たす省エネ家電（エアコン・冷蔵庫） <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-right: 10px;">           補助対象となる省エネ家電（エアコン・冷蔵庫）はコチラで検索！         </div>  </div> <p>「省エネ型製品情報サイト」▶ </p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center; color: green;">「統一省エネラベル」の多段階評価点</p> <p style="text-align: center; color: green; font-weight: bold;">省エネ性能</p> <p style="text-align: center;">★★★★☆ 4.4</p> <p style="font-size: small;">省エネ標準達成率 国別エネルギー消費効率        省エネ率の目安 131% 131.0 kWh/W        メーカー名 機種名        この製品を1台（1日5.5時間）使用した際の自家電気料金        1,240円  <small>省エネ率の目安は省エネ型製品の省エネ率と標準省エネ率との差を指します。省エネ率の目安は製品仕様書に記載されています。</small></p> </div>	
補助金額	購入及び設置に要した費用の2分の1（1,000未満切り捨て、上限2万円/台） ※村内に本店を置く業者から購入・設置する場合には費用の4分の3（1,000未満切り捨て、上限3万円/台）となります。	
申請期間	補助対象機器の設置後、6か月以内	

※各補助金の詳細や申請にあたっての添付書類については、村公式ホームページをご覧ください。なお、ホームページへの掲載は5月25日(木)を予定しております。



▲村公式 HP





## 「スマート農業推進支援事業」について



～新しい農業スタイルへの転換に向けて～

農業分野では、中心的担い手等の経営耕地面積が拡大しており、1人あたり作業面積の限界を打破する生産体制の転換が求められています。また生産現場では、依然として人手に頼る作業や熟練者でなければできない作業が多く、省力化、人手確保、負担軽減、技術の伝承が重要な課題となっています。

そのようなことから、農業分野の課題解決策の一つとして、**新しい農業スタイルの構築に向けた『スマート農業』を推進する**ため、生産及び加工現場への先端技術（ロボット技術、ICT等）導入等にかかる経費の一部を補助します。

### <補助の対象となる経費（補助額）>

ロボット技術やICT等の機能を活用できる農業機械やシステム技術等の導入に要する経費（補助額：経費の1/2 上限100万円）

※農林水産省「農業新技術 製品・サービス集」や「スマート農業技術カタログ」に掲載されている、又は同等の機能を有し、生産の効率化等の効果があると認められるものも含まれます。【例えば・・・農業用ドローン、アシストスーツ、自動選別機、生産管理システム等】

### <補助対象者>

- ▼村内の販売農家で生産性向上等に意欲的な農業者又は法人
- ▼共同利用を目的に構成する3戸以上の農業者グループ

### <要件>

- ▼村等が主催する勉強会や営農セミナー等に協力すること。
- ▼村税等に滞納がないこと。
- ▼国・県が行う本事業と同様の補助事業を重複して受けていないこと。

「スマート農業」とは、「ロボット、AI、IoTなど先端技術を活用する農業」のこと。

➡「生産現場の課題を先端技術で解決する！農業分野におけるSociety5.0※の実現」

※Society5.0：政府が提唱する、テクノロジーが進化した未来社会の姿

### スマート農業の効果

- ① 作業の自動化**  
ロボットトラクタ、スマホで操作する水田の水管理システムなどの活用により、作業を自動化し人手を省くことが可能に
- ② 情報共有の簡易化**  
位置情報と連動した経営管理アプリの活用により、作業の記録をデジタル化・自動化し、熟練者でなくても生産活動の主体になることが可能に
- ③ データの活用**  
ドローン・衛星によるセンシングデータや気象データのAI解析により、農作物の生育や病虫害を予測し、高度な農業経営が可能に



※農林水産省「スマート農業の展開について」資料を引用



人・農地プランから地域計画へ

## 「地域計画策定に向けたスタートセミナー」の開催について

～ 守り続けてきた農地への想いを5年先 10年先に繋げるために ～

### 【背景】

高齢化や人口減少の本格化により農業者の減少や耕作放棄地がさらに拡大し、地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念される中、農地が利用されやすくなるよう、農地の集約化等に向けた取組を加速化することが喫緊の課題となっております。

このため、国（農林水産省）では①人・農地プランを法定化し、地域での話し合いにより目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画（目標地図を含む）」を市町村が策定し、②それを実現すべく、地域内外から農地の受け手を幅広く確保しつつ、農地バンクを活用した農地の集約化等を進めるため、農業経営基盤強化促進法等の一部改正が行われたところです。

そのような中、村では令和2年度に作成した「実質化した人・農地プラン」を推進してきたところですが、法定化された「地域計画」の策定に向け、今年度から地域座談会や中心的担い手等との意見交換等を実施していく予定です。今回のセミナーは、計画策定にあたって最も重要となる「地域での話し合い」をテーマに、話し合いの進め方や効果的な手法等について学び、関係者の機運醸成を図ることを目的としています。

### 【セミナーの概要】

- 期日：令和5年7月8日（土）
- 時間：15時～17時
- 場所：東海村総合福祉センター「絆」多目的ホール
- 内容
  - ・第1部：地域で支える東海村の持続可能な農業～ワークショップを活用した計画づくり～
  - ・第2部：地域計画策定にかかる地域での話し合い、今後のスケジュール等について



※過去に先進的に実施された「地域座談会」の様子※



# 地域計画策定に向けたスタートセミナー

～守り続けてきた農地への想いを5年先10年先へ～

村では、農業者の減少や高齢化が進展する中、農地を将来にわたって確保し、地域農業を維持・発展させていくため、農業者や地域の関係者とともに目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」を策定することとしています。

本セミナーでは地域計画の策定にあたって重要となる「地域での話し合い」をテーマに、地域内の話し合いの進め方や効果的な計画策定の方法などについて紹介します。

日時

令和5年7月8日(土)

時間

15:00～17:00  
(受付14:00～)

場所

東海村総合福祉センター  
「絆」多目的ホール

〒319-1112 那珂郡東海村村松2005番地

## セミナー内容

### 【第1部】

「地域で支える東海村の持続可能な農業

～ワークショップを活用した計画づくり～」

講師：唐崎 卓也 氏

(国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構)

### 【第2部】

「地域計画策定にかかる地域での話し合い、

今後のスケジュール等について」

担当者：農業政策課職員

【申込方法】電話、FAX(任意様式)、emailでお申し込みください。

その際、氏名・住所・連絡先・所属(任意)をお知らせください。

【申込締切】令和5年7月4日(月) ※200名程度(先着順とさせていただきます。)

【申込・問合せ】東海村産業部農業政策課 TEL: 029-282-1711(内)1221

FAX: 029-282-2145

email: nousei@vill.tokai.ibaraki.jp





## エンジョイ・サマースクール2023開催事業

### 1 概要

「夏休み」は、子どもたちにとって学校だけでなく家庭・地域から様々な知識や知恵、社会的実践力を培う絶好の機会です。

本事業では、普段の学校の授業ではできない学びを推進するとともに、「自分への課題意識」をもち、課題を解決しようと「自ら進んで学んでいく」姿勢を育てていくことこそが、予測が難しい社会を切り拓き生きようとする現在の子どもたちに求められる、資質や能力の育成につながると考えます。そこで、地域、団体、事業所の協力のもと、多彩なプログラムを作成して児童とその保護者に紹介しスタンプラリーを行います。多くの体験によって充実した夏休みの実現を支援するとともに、教育の活性化と学習意欲の向上を目指します。

平成16年度にスタートした本事業は、平成27年度より「東海村まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づけられ、今年度で20回目を迎えました。

### 2 内容

- (1) 実施期間 令和5年7月1日(土)～8月31日(木)
- (2) 対象学年 村内在住小学生全学年(約2,400名)
- (3) 主催 プログラムの実施主体は、学校をはじめ、行政各部課局室、市民団体、民間企業、財団法人、大学行政法人、地域の施設等。

エンジョイ・サマースクールは、様々な団体のご協力により科学実験や自然体験など毎年100以上の講座をご登録いただいています。

#### 近年の参加状況

年度	協力事業者・団体数	のべ参加児童数	講座数
4	56	11,222	128
3	38	12,709	117

### 3 体験の様子

村松小周辺の自然観察会



ドローンの最新テクノロジーを体験してみよう



東海消防署体験入署



のぶちゃん先生の顕微鏡名人になろう





## 第20回ふれあい福祉まつり

「ふれあい福祉まつり」は、東海村及び近隣市町村を拠点に福祉活動をしている市民活動者、団体が一堂に会し、活動団体や一般市民との交流する機会を設けることを目的にこれまで隔年で開催していましたが、新型コロナウイルスの影響でここ数年は開催が見送られ、今回は5年ぶり20回目の開催となります。

「みんなちがって みんないい 笑顔でつなごう！東海村」のテーマの下、ボランティア・市民活動団体が主体となり、ステージや物販、展示や体験など、さまざまな形を通じ、交流・啓発を行う、家族で楽しめるイベントです。

また、より多くの世代が参加し、相互交流の輪を広めるため、子育て中の保護者やその子どもたちが一緒に楽しめるイベント提供する「ラフェット・デラール」と共催し、キッチンカーをはじめ飲食物の販売やクラフトワークショップを開催しますので、皆様ぜひお越しください。

1. 日 時 令和5年6月3日(土) 午前10時から午後2時30分まで
2. 会 場 東海村総合福祉センター「絆」(東海村大字村松2005)
3. 主 催 ふれあい福祉まつり実行委員会
4. 共 催 一般社団法人ラフェット・デラール
5. 催事内容 (1) ふれあい交流・広場部門(ラフェット・デラール)  
※キッチンカー・飲食物販売・クラフトワークショップ  
(2) ふれあいステージ部門  
(3) 展示部門  
(4) 物販部門(模擬店・販売)  
(5) フリーマーケット

みんなちがってみんないい 笑顔でつながろう! 東海村!

第20回

# ふれあい福祉まつり

2023.6.3 土 10:00 ▶ 14:30

雨天決行・荒天翌日順延

会場 東海村総合福祉センター「絆」

東海村村松2005 ☎282-2804

主催

ふれあい福祉まつり実行委員会

ステージ・体験・展示・模擬店・フリーマーケット



TOKAIMURA\_SHAKYO

共催

一般社団法人ラフェット・デラール

キッチンカー・飲食物販売・クラフトワークショップ など



◎

後援

東海村/東海村教育委員会/社会福祉法人東海村社会福祉協議会  
東海村民生委員・児童委員協議会/東海村地区社協会長連絡会  
東海村観光協会/東海村ボランティア連絡協議会

お問い合わせ

社会福祉法人東海村社会福祉協議会 ボランティア市民活動センター  
東海村村松2005 TEL:283-4538 FAX:283-4535





# ふれあい福祉まつり

【会場】東海村総合福祉センター「絆」 東海村村松2005 ☎282-2804

## 会場・駐車場・無料シャトルバスのご案内

ご来場の際は下記の駐車場とシャトルバスをご利用下さい。  
シャトルバスは随時運行します。



### P 駐車場

- P1 「絆」一般駐車場** (約80台)
- P2 「絆」障がい者専用駐車場** (約20台)
- P3 日本原子力研究開発機構(本部)** (約700台)

※ P1 は収容台数に限りがあるため  
P3 に駐車しシャトルバスをご利用下さい。



### 無料シャトルバス

#### シャトルバス時刻表

【運行時間】午前9時～午後4時



出発時間		出発時間	
午前	午後	午前	午後
9:00	12:00	9:10	12:10
9:20	12:20	9:30	12:30
9:40	12:40	9:50	12:50
10:00	13:00	10:10	13:10
10:20	13:20	10:30	13:30
10:40	13:40	10:50	13:50
11:00	14:00	11:10	14:10
11:20	14:20	11:30	14:30
11:40	14:40	11:50	14:50
	15:00		15:10
	15:20		15:30
	15:40		15:50
	16:00		

※運行状況により時間は前後しますので、あくまで目安としてご利用ください  
※満員の場合は、次の便にご乗車ください。

## 物品販売コーナー

- NPO法人まつぼっくり
- まさきフレッシュ会
- NPO法人らぼーる朋 共同作業所ふれあい
- 公益社団法人東海村シルバー人材センター
- 一般社団法人ハピネス東海
- 真崎の未来を考える会
- こども食堂はぐもぐ
- 東海村母子寡婦福祉会
- 社会福祉法人はまぎくの会
- NPO法人ドリームたんぼぼ
- 社会福祉法人愛信会 幸の実園
- さざなみグループ
- 東海村社会福祉協議会 障がい者センター
- 東海村社会福祉協議会 生活支援ネットワーク係



- 大判焼き
- 焼きそば
- お好み焼き
- 花苗・手芸品
- 蒸しパン・クラフトバンド雑貨
- 冷やしたぬきうどん
- カレーライス
- じゃがまる
- フランクフルト
- パン・焼き菓子
- 赤飯・おこわ
- ひざにやさしいイス
- 利用者の作品
- 豚汁

## ふれあい交流コーナー

- 東海村スポーツウエルネス吹矢連盟
- 東海村ソリティア普及会
- 東海村健康増進課
- 東海村保険課/茨城県作業療法士会
- 東海ライオンズクラブ/一般財団法人いばらき盲導犬協会
- ガールスカウト茨城25団
- 第一生命株式会社
- 東海マジシャンズクラブ
- 東海太鼓保存会
- 東海村高齢者クラブ連合会
- 東海村社会福祉協議会 企画総務係
- 移送サービスボランティア「はーとろーど」



- スポーツ吹矢体験会
- ソリティア体験会
- 野菜摂取レベル測定会
- 認知症スクリーニング・認知症VR体験
- 盲導犬協会啓発募金活動
- クラフト体験
- 血管年齢測定・抽選会
- マジック
- 和太鼓の体験
- お手玉・ぶんぶんコマ
- ヨーヨー釣り
- 福祉車両体験

## 展示コーナー

- 自然のみどりを守る会
- 東海村民生委員・児童委員協議会
- 東海村更生保護女性会
- 東海村総合相談支援課
- 新日本婦人の会 東海支部
- 株式会社ロングライフ
- 株式会社ニチイ学館 ニチイケアセンターひたちなか
- 切手整理ボランティア
- 点字サークル「ぶらいゆ」
- 水戸友の会 東海支部
- 東海村心身障がい児者親の会
- 東海村人権擁護委員会
- 手話サークル こでまり



## ふれあいステージ参加団体

- 10:00~10:20 一般社団法人ハピネス東海 障がいを持った方々による楽器演奏
- 10:20~10:40 キッズチア リトル☆スターズ チアダンス
- 10:40~11:00 童謡抒情歌を楽しむ会「やまびこ」 合唱
- 11:00~11:20 日本ひょうきん踊りを楽しむ会 ひょうきん踊り
- 11:20~11:40 (花音会)東海花舞 よさこい
- 11:40~12:00 東海村シルバーリハビリ体操指導士会 いきいきヘルス体操
- 12:00~12:20 フルートアンサンブル ベルフルール フルート演奏
- 12:20~12:40 劇団とみかる ミュージカルショー
- 12:40~13:00 JUNバンド バンド演奏
- 13:00~13:20 ハーモニカを楽しむ会「カナリア」 ハーモニカ演奏
- 13:20~13:40 東海マジシャンズクラブ マジック
- 13:40~14:00 東海太鼓保存会 和太鼓演奏
- 14:00~14:20 東海村童謡を唄う会「ゆりかご」 合唱



## フリーマーケット



## ラフェット・デラブル

### 飲食物販売

- お菓子屋Petite Bonheur 焼菓子
- おからのマフィンSOYMARU おからマフィン
- シフォンケーキKurono シフォンケーキ
- 水戸むすび おにぎり



### キッチンカー

- おおきや たこ焼き
- お米がおいしいごはん屋さん ごはんセット
- サニーズクレープ クレープ
- 炭火焼き豚丼キッチンカー Porco 炭火焼豚丼
- TEA TO EAT カレー
- Honda Gohan ポテト
- hao 中華アジアフード
- fouirage vert ハンバーガー



### クラフトワークショップ

- ally HANDMADE CANDLE キャンドルすくい danne slow life 和紙WS
- アダチノアトリエ 組子WS Happy☆3boy 布ガーランドWS
- &en レインボーデコキーホルダーWS HaRuRu\* お絵かきロゼットWS
- USAGI ヘアアクセサリーWS PLUMERIA-ブルメリア- マッサージ
- kapalili バスソルトWS hononochika ヘアアクセサリーWS
- KING woodworks おうち型貯金箱WS miyuma オリジナルボールペンWS
- sa'Tiare-サチアレ- ドライフラワーWS La.Nature パステルアートWS
- Jing ネームタグ LaLa Berry スイーツデコWS
- SoRa-Balloon バルーンアート リボン工房恵 リボンキーホルダーWS
- 旅する占い師月影マミ お子様占い



## 「第45回東海まつり」の開催について

東海村の夏の風物詩「東海まつり」

4年ぶりにイベントと花火大会が両方開催されます。

今年のテーマは

～つなぐ つなげる～

笑顔でつながる場所 夏の思い出作り 東海まつり



皆様お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

### 【イベント】

- 期日 令和5年7月23日(日) ※荒天中止
- 時間 14:00～20:00
- 場所 東海駅東大通り

### 【花火大会】

- 期日 令和5年8月11日(金) ※荒天延期(期日未定)
- 時間 19:00～20:30
- 場所 阿漕ヶ浦公園







# 花火

## 花火大会

8月11日 祝金

19:00 ~ 20:30

阿漕ヶ浦公園

※ 荒天延期 (期日は未定)



第45回



# 東海まつり

主催：東海まつり実行委員会  
 事務局：東海まつり実行委員会事務局  
 連絡先：tel.029-287-0855 fax.029-283-5001  
 URL：https://www.tokai-kanko.com/tokai\_fes/html/



## イベント

7月23日 日

14:00 ~ 20:00

JR 東海駅東口  
 (駅東大通り) 周辺

※ 荒天中止

# 祭





ノーベル物理学賞受賞 梶田隆章先生による  
J-PARC 特別講演会 2023 の開催について  
演題「いよいよ始まるハイパーカミオカンデ プロジェクト」

J-PARC センターと東海村は、2015年にノーベル物理学賞を受賞した梶田隆章氏（日本学術会議会長）による講演会を開催します。本講演会は、次代を担う子供たちを含め、広く一般の方に公開する無料の講演会です。

会場参加に加え、ライブ配信も行います。

1. 日時

7月1日（土） 午後1時から午後5時

2. 場所

東海文化センター（東海村大字船場 768 番地 15）

（YouTube ライブ配信とのハイブリット開催）

3. 内容

- （1）オープニング挨拶（小林 J-PARC センター長，山田東海村長）
- （2）特別講演「ニュートリノのふしぎ」
- （3）J-PARC 講演「J-PARC で作るニュートリノ」
- （4）Hyper-K 講演「ハイパーカミオカンデで探る宇宙のひみつ」
- （5）子供たちとの交流セッション（質問セッション）
- （6）子供たちとの交流セッション（フォトセッション）
- （7）エンディング挨拶（齋藤 KEK 素粒子原子核研究所長）



# いよいよ始まる ハイパーカミオカンデ プロジェクト

入場無料

事前申込み制

YouTube  
ライブ配信もあります



## 特別講演

2015年ノーベル物理学賞受賞  
日本学術会議会長  
東京大学卓越教授・  
特別荣誉教授  
梶田 隆章 教授

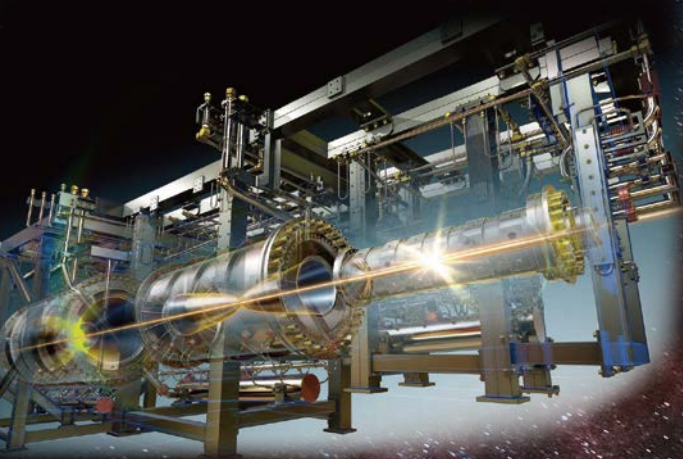
2023年 7月1日 (土)

開演 13:30 ~ / 開場 12:30

場所: 東海文化センター (定員: 800名)

茨城県那珂郡東海村大字船場768番地15

# 宇宙・物質の起源の解明



## J-PARC 講演

J-PARC センター  
坂下 健さん



## Hyper-K 講演

東京大学 横山 将志さん



## パネリスト

東北大学  
市川 温子さん

## 司会

宇宙タレント  
黒田 有紗さん



## パネリスト

J-PARC センター  
小林 隆センター長



▶ お申込み、YouTube 配信など、詳しくはこちらから!

募集期間: 4月24日(月)~5月25日(木)

申込人数が定員を超える場合は抽選とさせていただきます。

講演会URL: [http://j-parc.jp/symposium/special\\_lecture2023/](http://j-parc.jp/symposium/special_lecture2023/)



J-PARC ホームページ



J-PARC ツイッター



YouTube J-PARC チャンネル

主催: J-PARCセンター(高エネルギー加速器研究機構 / 日本原子力研究開発機構)  
高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所 / 東海村 / 東海村教育委員会  
協力: T2K実験国際共同研究グループ  
後援: 茨城県

【お問い合わせ先】 J-PARCセンター 広報セクション TEL: 029-284-4578 (平日 午前9時~午後5時) 電子メール: [web-staff@j-parc.jp](mailto:web-staff@j-parc.jp)

画像提供: 東京大学宇宙線研究所 神岡宇宙素粒子研究施設  
CG: NIKKEN SEKKEI





# J-PARC 特別講演会 2023

# いよいよ始まるハイパーカミオカンデ プロジェクト

国際研究プロジェクト「ハイパーカミオカンデ (Hyper-K)」がいよいよ始まる。  
未だ解明されていない素粒子ニュートリノの性質に、アップグレードする J-PARC で挑む。



### ■特別講演「ニュートリノのふしぎ」

梶田 隆章 かじた たかあき  
日本学術会議会長、東京大学 卓越教授・特別栄誉教授、  
宇宙線研究所 教授

1986年に東京大学大学院理学系研究科 物理学専門課程 博士課程修了、理学博士。東京大学理学部附属素粒子物理国際センター 助手、同大学宇宙線研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設 助教授、同大学宇宙線研究所教授、同大学宇宙線研究所長、2022年4月より現職。専門は宇宙線物理学。  
1999年仁科記念賞、2010年戸塚洋二賞、2012年日本学士院賞、2015年ノーベル物理学賞受賞。



### ■J-PARC講演 「J-PARCで作るニュートリノ」

坂下 健 さかしたけん  
高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所 准教授  
素粒子原子核ディビジョン ニュートリノセクションリーダー

2006年に大阪大学 大学院理学研究科物理学専攻 博士課程を修了、博士(理学)。高エネルギー加速器研究機構の博士研究員、助教を経て、2018年6月より現職。  
専門は素粒子物理学。博士課程修了後からT2K実験に参加して、ニュートリノの研究を続けている。2023年4月からT2K実験の代表者を務める。



### ■Hyper-K講演 「ハイパーカミオカンデで探る 宇宙のひみつ」

横山 将志 よこやままさし  
東京大学 大学院理学系研究科 教授

2002年に東京大学 大学院理学系研究科物理学専攻 博士課程修了、博士(理学)。京都大学大学院 理学研究科 助手・助教、東京大学大学院 理学系研究科 准教授を経て、2019年12月より現職。専門は素粒子物理学。T2K実験、ハイパーカミオカンデ実験に参加。2021年からハイパーカミオカンデ検出器グループの責任者を務める。

### ■子どもたちとの交流セッション (質問セッション・フォトセッション)

パネリスト:

梶田 隆章 教授、小林 隆 J-PARC センター長、  
坂下 健 リーダー、横山 将志 教授、市川 温子 教授



小林 隆 こばやし たかし  
J-PARC センター長  
岡山県出身。1996年に広島大学で博士号取得。加速器を用いて人工的に生成したニュートリノを295 km離れたスーパーカミオカンデに打ち込み、検出したニュートリノの性質を調べる研究に従事。主導する実験グループにより、ミュー型ニュートリノが電子型ニュートリノに変化することを発見し、2014年仁科記念賞受賞。2021年4月より現職。

市川 温子 いちかわあつこ  
東北大学 大学院理学研究科 教授



愛知県出身。京都大学で加速器を使って珍しい原子核を探る実験を行い博士号取得。その後、ニュートリノの研究分野に入り、京都大学、KEK、京都大学を経て東北大学に至るまでニュートリノの実験的研究、T2K実験にずっと携わっている。

司会：黒田 有紗 くらだありさ

兵庫県出身。中学時代のNASA訪問で宇宙の虜に。お茶の水女子大学理学部物理学卒業。国の審議会委員からYoutuberまで幅広い顔を持ち、宇宙の魅力を届ける。Youtube「宇宙タレント 黒田有紗--ウーチュー部--」は必見。



### プログラム

- 13:30~13:40 オープニング挨拶 (小林 J-PARC センター長、山田東海村長)
- 13:45~14:15 特別講演「ニュートリノのふしぎ」
- 14:20~14:50 J-PARC 講演「J-PARCで作るニュートリノ」
- 14:55~15:10 ブレイクタイム
- 15:10~15:40 Hyper-K 講演  
「ハイパーカミオカンデで探る宇宙のひみつ」
- 15:45~16:25 子どもたちとの交流セッション (質問セッション)
- 16:30~16:40 子どもたちとの交流セッション (フォトセッション)
- 16:40~ エンディング挨拶 (齊藤 KEK 素粒子原子核研究所長)

### 会場のご案内

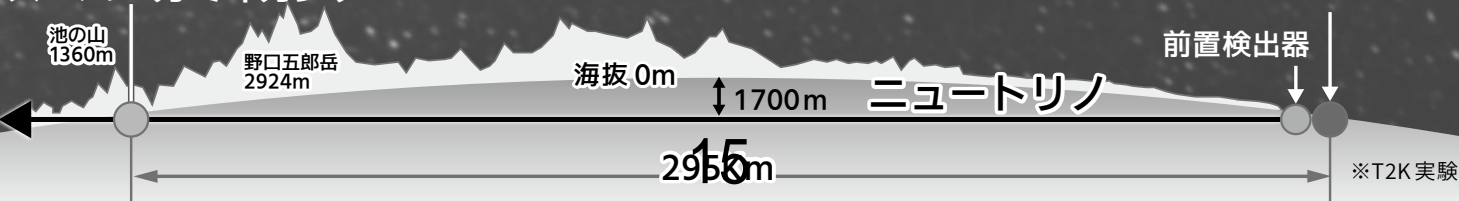
#### 東海文化センター

茨城県那珂郡東海村大字船場 768 番地 15  
Tel : 029-282-8511

- JR 常磐線東海駅下車、徒歩 15 分
- 常磐自動車道東海スマート IC から車で 10 分
- タクシー：東海駅東口から 5 分
- <http://www.tokai-cs.or.jp/cultural-center/>



### スーパーカミオカンデ





## 令和5年第2回東海村議会定例会提出議案概要

令和5年5月29日

議案番号	議 案 名	説 明								
報告第9号	令和4年度東海村一般会計繰越明許費繰越計算書	令和5年第1回定例会において、令和4年度東海村一般会計補正予算（第10号）で議決をいただきました繰越明許費81,344千円につきましては、79,512,500円を令和5年度へ繰り越しましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するものであります。								
報告第10号	令和4年度水戸・勝田都市計画事業東海中央土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書	令和5年第1回定例会において、令和4年度水戸・勝田都市計画事業東海中央土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）で議決をいただきました繰越明許費130,125千円につきましては、全額を令和5年度へ繰り越しましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するものであります。								
報告第11号	令和4年度東海村下水道事業会計予算繰越計算書	建設改良及び流域下水道建設に要する経費のうち、83,202千円を令和5年度へ繰り越しましたので、地方公営企業法第26条第3項の規定により報告するものであります。								
議案第31号	令和5年度東海村一般会計補正予算（第3号）	<p>予算総額に歳入歳出それぞれ38,030千円を追加し、予算総額を21,905,232千円とするものであります。</p> <p>補正の主な内容につきましては、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の返還、自治総合センターコミュニティ助成金の決定に伴い必要な予算措置を講じるものであります。</p> <p>1 歳入</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(1) 国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">11,728千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(2) 繰入金</td> <td style="text-align: right;">24,402千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(3) 諸収入</td> <td style="text-align: right;">1,900千円</td> </tr> </table> <p>2 歳出</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(1) 民生費</td> <td style="text-align: right;">34,897千円</td> </tr> </table>	(1) 国庫支出金	11,728千円	(2) 繰入金	24,402千円	(3) 諸収入	1,900千円	(1) 民生費	34,897千円
(1) 国庫支出金	11,728千円									
(2) 繰入金	24,402千円									
(3) 諸収入	1,900千円									
(1) 民生費	34,897千円									

		(2) 消防費	1, 900 千円
		(3) 諸支出金	1, 233 千円

- ※ 法律等関係 ・ 地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）  
・ 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）  
・ 地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）

なお、会期中に、工事請負契約の締結 9 件、人事案件 1 件を追加提出したく準備をしておりますのでよろしくお願ひいたします。

## 令和 5 年第 2 回東海村議会定例会 補正予算案参考資料

## 1. 一般会計補正予算（議案第 31 号 令和 5 年度一般会計補正予算第 3 号）

## (1) 一般会計歳入歳出予算款別総括表

(単位：千円)

歳入				歳出			
款	補正前	補正額	補正後	款	補正前	補正額	補正後
村税	11,332,296	0	11,332,296	議会費	195,389	0	195,389
地方譲与税	185,272	0	185,272	総務費	3,456,468	0	3,456,468
利子割交付金	2,826	0	2,826	民生費	6,536,296	34,897	6,571,193
配当割交付金	38,613	0	38,613	衛生費	2,470,659	0	2,470,659
株式等譲渡所得割交付金	25,407	0	25,407	農林水産業費	363,748	0	363,748
法人事業税交付金	106,661	0	106,661	商工費	304,165	0	304,165
地方消費税交付金	969,629	0	969,629	土木費	2,809,983	0	2,809,983
自動車取得税交付金	1	0	1	消防費	712,213	1,900	714,113
環境性能割交付金	14,079	0	14,079	教育費	3,479,261	0	3,479,261
地方特例交付金	44,151	0	44,151	災害復旧費	5	0	5
地方交付税	2,000	0	2,000	公債費	268,545	0	268,545
交通安全対策特別交付金	4,500	0	4,500	諸支出金	1,220,470	1,233	1,221,703
分担金及び負担金	94,940	0	94,940	予備費	50,000	0	50,000
使用料及び手数料	148,560	0	148,560				
国庫支出金	3,830,537	11,728	3,842,265				
県支出金	1,156,542	0	1,156,542				
財産収入	39,388	0	39,388				
寄附金	130,101	0	130,101				
繰入金	1,730,959	24,402	1,755,361				
繰越金	200,000	0	200,000				
諸収入	1,462,040	1,900	1,463,940				
村債	348,700	0	348,700				
計	21,867,202	38,030	21,905,232	計	21,867,202	38,030	21,905,232

## (2) 一般会計歳入予算の主な内訳

## 1. 国庫支出金【11,728千円】

## ① デジタル田園都市国家構想交付金（11,728千円）

電子図書事業について、デジタル田園都市国家構想交付金の決定を受けたため、増額補正する。

## 2. 繰入金【24,402千円】

## ① 公共施設等総合管理推進基金繰入金（1,233千円）

令和4年度末に受け入れた伊藤鑄造鉄工所からの寄附金について、指定のあった神楽沢近隣公園のバスケット設置の工事費へ財源振替を行うため、増額補正する。

## ② 財政調整基金繰入金（23,169千円）

歳入歳出調整のため、増額補正する。

## 3. 雑入【1,900千円】

## ① 自治総合センターコミュニティ助成金（1,900千円）

コミュニティ助成事業において、自治総合センターコミュニティ助成金の決定を受けたため、増額補正する。

## (3) 一般会計歳出予算の主な内訳

## 1. 民生費【34,897千円】

## ① 子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金返還金（34,897千円）

令和3年度及び令和4年度の事業費確定により返還金が生じたため、所要額を増額補正する。

## 2. 消防費【1,900千円】

## ① 自治総合センターコミュニティ助成金（1,900千円）

自主防災組織が防災機材等を備えるための費用を助成するため、所要額を増額補正する。

## 3. 諸支出金【1,233千円】

## ① 公共施設等総合管理推進基金積立金（1,233千円）

財政調整基金に積み立てていた指定寄附金を公共施設等総合管理推進基金に積み替えを行うため、所要額を増額補正する。